

モニタリング結果報告書

施設	設	湘南海岸公園
指定管理者		株式会社湘南なぎさパーク
施設所管課		藤沢土木事務所

(平成 23 年度 下半期)

管理運営状況総括

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえ、判定してください）

B

＜判定理由＞

施設の魅力向上のため、提案に沿った取り組みを実施し、広報活動にも取り組んでいる。
また、予算執行に工夫の余地はあるものの、経費の節減等により概ね良好な収支状況にあること、利用者満足度調査結果や事故の対応状況も特に問題がないことからB判定とした。

A：提案を上回る取り組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。

B：提案どおりに取り組みを実施し、良好な管理運営状況である。

C：提案どおりに取り組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。

D：提案どおりに取り組みを実施していない。また、提案どおりに取り組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11.10	11.30	○	○	○	あり	公園管理部長が急遽9月30日付けで退職となり、総務部長が兼務し、業務への影響を及ぼさない措置をとったが、現場の連絡調整等の業務に多少影響がでてきたため、口頭で業務体制の強化を指示し、改善を図らせた。
11月	12.12	12.27	○	○	○		
12月	1.10	1.27	○	○	○		
1月	2.10	2.29	○	○	○	あり	執行が計画と乖離しないよう指導
2月	3.12	3.30	○	○	○		
3月	4.10	5.1	○	○	○	あり	遊具の点検

3 指定管理者が提案した取り組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取り組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。

<提案内容の概要>

利用促進方策として「賑わい作り」「魅力の増大」「湘南海岸まつり」等の取り組み。

<実施状況>

10月16日	湘南海岸公園祭り（第二回）の実施	参加人数	3,000人
11月20日	ヨガ教室	参加人数	20人
12月18日	フリーマーケット	参加人数	300人
1月15日	フリーマーケット	参加人数	200人
2月19日	フリーマーケット	参加人数	200人
3月18日	フリーマーケット	参加人数	180人

4 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収入額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期 (前期)	92,950 (92,950)	55,726 (55,726)	0 (0)	37,224 (37,224)	92,950 (92,950)	0 (0)
下半期予算 額	37,852	24,150	0	13,702	41,929	△4,077
10月	5,703	3,150	0	2,553	3,356	2,346
11月	6,767	4,200	0	2,567	5,774	992
12月	8,679	6,300	0	2,379	7,023	1,655
1月	5,593	3,150	0	2,443	6,130	△536
2月	5,045	3,150	0	1,895	4,712	333
3月	6,179	4,200	0	1,979	17,628	△11,449
今年度 半期計	37,967	24,150	0	13,817	44,623	△6,658
前年度 同期計	35,760	23,100	0	12,660	43,664	△7,904

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ①年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載する。
 ②今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
 ③今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又は、マイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載する。

<意見等>

- ① 該当なし
- ② 遊具等の施設修繕及び松等の植物管理を重点的に行ったため。
- ③ 該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

30万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状況をよりの確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 1 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載する。
- 2 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載する。

	金額	工事箇所・内容
上半期	4,417 千円	竹ず柵 (2,939 千円)、 噴水設備改修等 (1,478 千円)
下半期	1,876 千円	竹ず柵改修工事 (1,454 千円)、 マンホール嵩上げ工事 (422 千円)
総額	4,839 千円	

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

⇒該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

5 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
10月	114,687人	114,365人	0%
11月	90,475人	141,562人	△36.1%
12月	65,641人	72,854人	△10.0%
1月	70,377人	87,018人	△19.1%
2月	62,452人	66,970人	△6.7%
3月	82,996人	47,381人	75.2%

	目標利用者数	利用者数	前年同月利用者数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期		1,321,198人	1,531,207人		△13.7%
今年度下半期		486,628人	530,150人		△8.2%

利用状況に関する意見等

- ①今年度上（下）半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載する。（特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載する。）
- ②目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載する。
なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ないが、次回以降は記入する。

<意見等>

①② 該当なし

6 苦情・要望等の状況

受付件数（うち施設所管課受付分）

	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
下半期報告						
合計	2(0)	2(0)	0(0)	0(0)	0(0)	4(0)

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載する。

⇒該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
	・	
その他	・	
	・	

8 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	事故の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)
3月24日	中学生が難破船遊具の上に登る際、手で掴んでいた木製支柱が遊具から抜け落ち、約1.5m下に転落し頭を打った。	救急車を要請し病院に搬送。同時にロープ・看板等で遊具を使用禁止。同日、県へ事故報告し、事故現場で、県の指示により、さらに安全の確保の徹底と、他の遊具の緊急点検を行うこととした。	今回の事故は、利用者が登ってはいけない場所に入ってしまったものであり、利用者の不注意等によるところが大きく、また事故発生後の指定管理者の対応が適切に行われていることから、指定管理者に特段の瑕疵は無いことを確認した。併せて当該遊具については木製構造でありレントゲン等での内部の腐食状況を詳細に点検することは技術的に難しいため、耐用年数等を考慮し、撤去することとした。

9 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 〕

⇒該当なし

実施日 (事故発生日)	対応者等	経緯・調査内容	調査結果(指定管理者の課題の有無等を含む)
月 日 (月 日)			

10 上(下)半期の所見等

〔 2～9の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。 〕

指定管理者	<p>公園の魅力をさらに高めるため、湘南海岸公園まつりや、フリーマーケット、定着しつつあるヨガ教室など様々なイベントを通じて、公園利用の促進を図りました。</p> <p>昨年度よりトイレの清掃日数を増やす等、維持管理水準の向上につとめました。</p>
施設所管課	<p>松の剪定等により、松を基調とした公園全体の植物管理が良好な状況になってきており、利用者からも評価を得ている。さらに、職員が一丸となりトイレ等の清掃を心がけるなど、気持ち良い公園となっており、概ね管理水準が良好な状況にある。</p> <p>また、公園祭りや、フリーマーケットなど地域と連携した各種イベントを実施し、地域との協力関係も良好なものになっている。</p> <p>その一方で、9月30日付けで公園管理部長が急遽退職となったため、総務部長がその事務を兼務し業務を行ったが、現場等での連絡調整など、指定管理の業務に少なからず影響があったため、業務体制の強化を指示し、改善を図らせた。</p> <p>今後も、地域と連携し、当公園の更なる魅力アップと公園利用の促進を図るための様々な取り組みを考えてもらいたい。</p> <p>総体的にみて、人身事故に繋がる大きな事故もなく指定管理業務が遂行された。</p>